

お気軽に
ご相談ください

4月から配置

認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員

～認知症は早期診断・早期対応が大切です～

問い合わせ先／保健福祉センター内地域包括支援センター TEL.55-0654

認知症初期集中支援チームとは

専門的な知識を持つ認知症サポート医、地域包括支援センターの社会福祉士、看護師などで構成される、認知症の支援チームです。



どんなことをするの？

認知症などで困っているかたの自宅を訪問し、相談に応じたり、必要によって医療や介護サービスの利用につなげたりするなど、生活環境などを整えることを目的に、最長6カ月間本人や家族に合わせたサポート・助言を包括・集中的に行います。

対象者

自宅で生活している40歳以上で、次のいずれかに該当するかた
▼認知症が疑われる
▼認知症で医療・介護サービスを受けていない(サービス中断を含む)

支援の流れ

下記のようなことで困ったら地域包括支援センターへ連絡してください。

- ▼認知症状が強く、対応に悩んでいる
- ▼受診を勧めても拒否している
- ▼介護サービスを利用したいが、うまくサービスが受けられない

- 1 チーム員の専門職が自宅を訪問
- 2 認知症初期集中支援チーム会議で支援の方向性を検討
- 3 関係機関と連携し、専門の医師の紹介や介護サービスへの誘導、ケアマネジャーへの引き継ぎなどの支援を実施
- 4 支援終了後も経過観察を行います



認知症地域支援推進員

認知症のかたが、いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう支援体制の構築を目指し、認知症のかたとその家族の相談を受ける相談支援や地域のかたに認知症を理解していただくための活動(認知症サポーター養成講座、講演会など)、認知症のかたやその家族の状況に応じた医療・介護サービスの調整を行います。

